

## 結成大会アピール

いすゞ自動車は期間社員、派遣労働者 1400 人を 12 月 26 日で全員解雇し、寒空のもとに放り出そうとしています。期間社員に渡されているのは、「急激な需要の冷え込みによる大幅な生産計画見直しのため」「臨時従業員規則により解雇いたします」という一枚の解雇予告通知です。

私たちは今日、JMIU いすゞ自動車支部を結成して、会社に解雇撤回を求めます。いすゞ自動車に企業利益のみ追求する経営姿勢を改め、いまこそ企業の社会的責任を果たせと強く求めるものです。

つい最近まで私たちは、8 月のお盆休みも休日出勤、9 月はベタ残業に、2 回の休日出勤もして働いてきました。会社も 8 月末には、「機関従業員募集・社員登用制度あり」という新聞折込みの募集広告も出していました。したがって 9 月の期間社員の契約更新では、09 年 4 月 7 日まで延長され、4 月にも「更新する場合あり」と通知されていました。先行き不透明とはいえ、少なくとも 4 月 7 日までは働け、その先もありうると会社は約束していたのです。私たちにしてみればまったく「寝耳に水」の一方的な契約破棄です。

私たちは請負、派遣、期間社員と呼ばれ方は変わりながらも、3 年、5 年、長い人は 6 年を超えていすゞで働き続けてきました。最近では「派遣は期間社員にする」とか「社員登用制度」に期待し、正社員になれる日を心待ちにしながら、がんばってきた私たちを一枚の「解雇予告」通知でクビにする会社を許すことは出来ません。

私たちは全国の働く仲間と連帯し、正社員のみなさんとも心をつなげて、運動を進めていきます。私たちの雇用と権利を守る運動が、いすゞがコンプライアンスに裏付けられた、経営活動を徹底し、社会的にも尊敬される企業として発展することを願い、ここに労働組合の結成を宣言します。

2008 年 12 月 3 日  
JMIU いすゞ自動車支部